

2022年10月5日  
GlobalLogic

## GlobalLogicがメキシコにエンジニアリングセンター2拠点を開設

デジタルエンジニアリング企業としての継続的な成長により、中南米での拠点拡大と地域力強化を実現

株式会社日立製作所(以下、日立)の米国子会社である GlobalLogic Inc.(以下、GlobalLogic)は、メキシコ合衆国(以下、メキシコ)に開発と営業機能を兼ね備えたエンジニアリングセンターを新たに2拠点開設しました。メキシコシティとグアダハラに拠点を設置することで、堅調に推移するデジタルソリューションへの需要に応えることができるようになります。幅広い業界の企業にとって、自社の製品や顧客に与えるデジタル体験を変革し続けることは、顧客の関心をさらに引き寄せ、新たな収入源の確保や、よりサステナブルな提案につながります。今回新設した拠点は、アルゼンチンとチリにある既存のエンジニアリング・営業拠点に加え、中南米地域において GlobalLogic のプレゼンスをさらに拡大するものです。

GlobalLogic の Group Vice President 兼 Head of Americas である Vishal Anand(ヴィшал アナンド)は、「GlobalLogic は何年にも渡り、市場ニーズとのギャップを特定し、それを埋めて新たな顧客とのつながりを築くことで着実な拡大戦略を実行してきました。特に中南米は、デジタル技術を活用した豊富な顧客経験とともに、差別化された製品やサービスを提供できるエリアであるため、私たちの成長戦略における重要な地域の一つです。この実績ある地理的拡大アプローチでは、GlobalLogic のプロダクトエンジニアリングと DX(デジタルトランスフォーメーション)の強みを、ニアショアに位置する人財プールと結びつけることで、当社のエンジニアリングを世界中の顧客の利益のために拡大することが可能になります。」と述べています。

GlobalLogic は、エクスペリエンスデザイン、ソフトウェアエンジニアリング、データ/コンテンツエンジニアリングを組み合わせて、全世界の顧客ニーズに応えるデジタルエンジニアリングに特化したサービスを提供しています。今回新たな拠点を開設したことにより、メキシコの優れた人財を確保し、幅広く多様なスキルセットを持つ技術者による支援を顧客へ提供できるようになります。また、日立グループの一員である GlobalLogic が設置するメキシコの拠点は、中南米全域における日立の重要な現地拠点を補完するため、日立顧客に対し共同でソリューションを提供することも可能になります。

GlobalLogic の Vice President で、ラテンアメリカ地域の責任者である Juan Bello(フアン ベーゴ)は、「私たちは今、人工知能や機械学習、クラウド技術を活用したデジタル変革により、新たなビジネス進化の局面を迎えています。そのために、GlobalLogic は一貫して、エンジニアリングスキルと専門的知識、能力の総合的な組み合わせを提供することで、すべての顧客がそれぞれに掲げる目標を達成できるようにしてきました。今回、メキシコのエンジニアリングチームの体制が整ったことで、これを確実に実現できることを光栄に思います」と述べています。

なお、新拠点はすでに稼働を始めており、複数のグローバル顧客へのサービス提供を開始しています。

## ■GlobalLogic について

GlobalLogic は、デジタルエンジニアリング業界のリーディングカンパニーです。グローバルな顧客基盤を有し、革新的なプロダクトやプラットフォーム、さらにはデジタルな体験価値を、お客さまとともにデザインし構築します。GlobalLogic が強みとする、エクスペリエンスデザインや高度なエンジニアリング、データに関する専門知識を組み合わせることで、お客さまのデジタルトランスフォーメーションを支援しています。

GlobalLogic は、シリコンバレーに本社を置き、世界各地にデザインスタジオやエンジニアリングセンターを展開しています。通信、金融サービス、自動車、ヘルスケア、ライフサイエンス、テクノロジー、メディア・エンターテインメント、製造業、半導体など、多種多様な業界のお客さまへ、GlobalLogic の深い専門知識を提供しています。

GlobalLogic は日立製作所のグループ会社として、データとテクノロジーで社会インフラを革新する社会イノベーション事業を通じて、人々が幸せで豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に貢献します。

詳しくは、ウェブサイト ([www.globallogic.co.jp](http://www.globallogic.co.jp)) をご覧ください。

## ■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。金融・官公庁・自治体・通信向け IT サービスやお客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、産業流通、水インフラ、ヘルスケア、家電・空調システム、計測分析システム、ビルシステムなどの幅広い領域でプロダクトをデジタルでつなぐ「コネクティブインダストリーズ」と、自動車・二輪車の分野で先進技術を提供する「オートモティブシステム」の事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。グリーン、デジタル、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。2021 年度(2022 年 3 月期)の連結売上収益は 10 兆 2,646 億円、2022 年 3 月末時点で連結子会社は 853 社、全世界で約 37 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---